



MONTHLY

かわせみ通信

3月号

2025年3月

Vol.187

発行所



株式会社 東海テクノ 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)

TEL.059-332-5122 (代) <https://www.tokai-techno.co.jp>

山火事とブラックカーボン～隠れた気候変動の悪循環～

2月26日に岩手県大船渡市で発生した大規模な森林火災は、発生から12日後に鎮圧が宣言されたが、焼失面積が市面積の9%に当たる約2900haに上り、これは過去5年間の日本における林野火災での年間平均焼損面積の2倍以上に及ぶほどの面積となった。

また記憶の新しいところでは、ロサンゼルスで1月7日に発生した山火事は約2カ月にわたって延焼が続き、焼失面積は約150平方キロ(四日市市の面積は206平方キロ)、一次的に18万人に避難命令が出るなど甚大な災害となった。このように、毎年世界各地で発生している山火事は、その頻度と規模が拡大してきており、一説には20年前の2倍以上と言われている。

これらの火災は単なる自然災害にとどまらず、地球規模で気候変動を加速させる要因の一つとなっている。その中心的な役割を果たしているのが山火事の煙に多量に含まれている「ブラックカーボン」だ。今更クローズアップする問題ではないが、今年に

入って日米で大規模な森林火災が発生したので少し取り上げてみる。

ブラックカーボンは、燃焼によって発生する微細な炭素粒子であり、大気中に放出されると太陽光を吸収して大気を加熱する。これにより、気温が上昇し、さらなる乾燥を引き起こし、新たな山火事のリスクを高めるという悪循環が生まれる。さらに、ブラックカーボンが大気中を漂い、北極や高山の氷河に沈着すると、氷や雪の表面を黒く染め、太陽光の吸収率を増加させる。結果として氷の融解が加速し、地球温暖化をさら



に進行させることにもつながる。その上、粒径が小さいため肺の奥深くまで侵入し、呼吸器系疾患や循環器系の病気を引き起こす可能性があり、健康にも悪影響を及ぼす。山火事の影響を受けた地域では、煙による大気汚染が深刻化し、住民の健康リスクが増加しているという報告もある。

日本での山火事の発生率を林野庁HPで調べて見ると、直近5年間(平成30年～令和4年)の平均では、1年間に約1300件発生し、焼損面積は約7百ヘクタール、損害額は約2.4億円で1日あたりに換算すると、全国で毎日約4件の山火事が発生し、約2ヘクタールの森林が燃え、約70万円の損害が生じているようだ。

山火事とブラックカーボンは、気候変動の隠れた加速要因であり、この負の連鎖を断ち切るためには、火災発生抑制(多くの原因は人為的行為)だけでなく、長期的な視点で私たち一人ひとりが気候変動への影響を意識し、持続可能な社会の実現に向けて行動することが求められている。

最近の法規制動向について

排水基準を定める省令の改正により大腸菌群数が大腸菌数に変わります

令和4年4月の環境基準の見直しを踏まえ、令和7年4月1日からは排水基準も大腸菌群数に変わります。

大腸菌群数: 日間平均3,000個/cm³

⇒大腸菌数: 日間平均800CFU(※)/mL

(※) CFUはコロニー形成単位

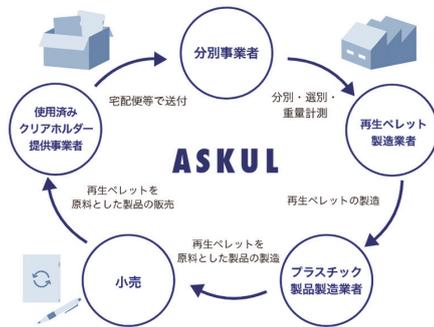
水道における水質基準にPFOS及びPFOAが追加される見込みです

現在、水質管理目標設定項目に位置づけられ暫定目標値が設定されているPFOS及びPFOAが水質基準項目に引き上げられる予定です。パブリックコメント制度で令和7年3月27日(木)まで意見が募集されています。支障なく進めば令和8年4月1日より施行予定で、その場合、おおむね3ヶ月に1回以上の測定が必要となります。基準値は暫定基準値と同じく50 ng/Lとなりま

東海テクノからのお知らせ

クリアファイルリサイクル活動に参加しています

ASKUL社が進めている『使用済みクリアホルダー資源循環』に当社も参加しました。これは不要なクリアファイルを再資源化・再製品化する資源循環を実現するための取り組みです。先月より当社発行の分析報告書等の表紙を紙製からオリジナルデザインのクリアファイルに変更していますが、これもリサイクルを前提に素材、質感を検討し、再生PP50%を採用したものです。皆様の周辺に不要なクリアファイルはありませんか?新報告書表紙も含め、不要であれば回収させていただきます。年末に当社内で回収した不要クリアファイルはダンボール2箱にもなりました。ゴミから資源へ、リサイクルを進めたいと思います。<https://www.askul.co.jp/kaisya/shigen/clearfolder/>



社員プチコラム

竹内 翔 (環境事業本部 フィールドグループ)

昨年ぐらいから環境の変化もあり旅行に行く機会が増えました。旅先での楽しみは綺麗な景色を楽しむこと、おいしいご飯を食べることです。この写真は今年1月に静岡で撮影しました。やはりSNSの写真と違い、実際に自分の五感全てで感じたほうが感動し、記憶に残る思い出になりおすすめです。私はこれからも色々な場所へ行き思い出を作っていきたいと思っています。(おいしいご飯がいっぱいで益々体重が増え、健康診断が不安です・笑)



編集後記

3月に入り、一気に春めいてきましたが寒暖差が大きいですね。今年は積雪の影響か、県内の梅の見頃も遅めで、場所によってはもう少し楽しめそうです。全国的にも有名な梅園も多いですし、ぜひ行かれてみてはいかがでしょうか。桜の開花宣言も続くとしますし、カメラが趣味の私にはうれしい季節到来です。(みっちー)

